

# 施策評価シート【重点施策】

## 個別施策 - (1)

### 高齢者のさまざまな活躍を支援する

#### 基本的な方向性

長年培った技術や知識を活かしたボランティア活動や余暇活動など、様々な形で高齢者の社会参加や自治会活動などの地域貢献を支援します。また、就労を希望する高齢者がそれぞれにあった働き方で活躍できる環境の整備を進めます。

#### 重要業績評価指標 (KPI)

指標名	単位	実績値					5年度 目標値
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度	5年度	
地域で奉仕活動等を行っている高齢者の数【年間】	人	25,527	23,451	16,506			28,500
町内福祉村ボランティア登録者数	人	1,945	1,882	1,823			2,500
高齢者の就労率	%	25.7	26.2	26.3			27.3
地区公民館の地域人材講師の新規登録者数【累計】	人	12	28	32			60

#### 施策の推進に向けた主な取組の「成果」

##### 「高齢者の地域貢献活動や余暇活動の支援」

地域課題解決推進事業交付金により地域課題の解決を支援しました。また、ひらつか地域づくり市民大学での各地区の様々な分野の市民を対象にしたオンラインによる講座を実施し、地域人材の育成やすそ野の拡大を図りました。

生きがいの創出と健康づくりに取り組む老人クラブの活動について、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントの多くが中止となりましたが、グラウンドゴルフ大会や生きがい教室など一部活動においては、感染防止対策を徹底した中、高齢者が活躍できる取組を推進しました。

##### 「多様化する高齢者の就労に関する支援」

就労を希望する高齢者がそれぞれにあった働き方で活躍できるための就労支援として、ハローワーク及び生きがい事業団と連携して就労ネットワークの強化を図りながら、シニア向け就労支援セミナーを開催しました。

生きがい事業団での活動内容をより広く知ってもらうため、生きがい事業団出張所を開設してPRに努めました。

「公益財団法人平塚市生きがい事業団経営改革に係る構想」を踏まえ、社会のニーズに合った事業展開及び顧客確保に向けた取組を進めるため、新規事業検討会（４回）に出席し、助言及び支援を行いました。

「住民相互の支え合いや交流活動の活性化の支援」

町内福祉村においては、福祉村会長会議での各福祉村の活動や課題の共有や好事例の水平展開により、コロナ危機の状況を踏まえた身近な生活支援やふれあい交流活動が展開され、地域での支えあい、助け合いの取組が推進されました。また、住民主体地域内移送を本格的に実施している２地区での取組を継続的に支援し、地域内での移送支援が実施されたほか、旭南地区においては、事業の本格実施に向けて検討が進められ、試験運行が行われました。

施策を推進する上での「課題」

「高齢者の地域貢献活動や余暇活動の支援」  
担い手不足や役員の負担増等に加え、コロナによる活動の停滞により、地域活動は一層厳しい状況にあるため、積極的に参画する高齢者を増やす必要があります。

高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、地域社会の担い手として期待されている老人クラブの魅力向上と活動充実を図る必要があります。

「多様化する高齢者の就労に関する支援」  
生きがい事業団においては、定年年齢の引き上げや雇用延長等の要因により会員の高齢化が進んでいます。多様化する高齢者がそれぞれに合った働き方で活躍できる環境の整備が必要です。

課題解決を図るための「取組方針」

「高齢者の地域貢献活動や余暇活動の支援」  
地域の様々な課題の解決に向けた取組を支援するとともに、地域づくり市民大学や市民提案型協働事業を活用し、地域活動の好事例や、やりがい等をPRし、地域活動に参画しやすい環境づくりを進めます。加入促進委員会で決定する加入促進活動による新規会員の増強とリーダーを担う会員の負担軽減策を協議するなど会員の退会防止に向けた取組をクラブが主体的に行うよう支援します。

「多様化する高齢者の就労に関する支援」  
ハローワーク等と連携することにより、働く意欲のある高齢者がそれぞれにあった働き方で活躍できるよう、シニア向け就労支援セミナー・個別相談会への参加について様々な業種の企業に働きかけ、就労を希望する高齢者の職種や勤務体系等の選択肢を増やすことで就労環境を整備します。生きがい事業団の受注拡大や新規事業の展開を後押しするため、必要に応じて開催する新規事業検討会に出席し、助言及び支援を行います。

<p>「住民相互の支え合いや交流活動の活性化の支援」</p> <p>既設の福祉村については、コロナ危機で一部停滞してしまった活動の再開に向けた後押しが必要です。また、住民主体地域内移送推進事業は、運転ボランティアの確保が必要です。</p>	<p>「住民相互の支え合いや交流活動の活性化の支援」</p> <p>積極的に地域に出向き、地域の声をしっかりと聴きながら、町内福祉村や地域内移送支援などの地域活動がより活性化するように、好事例や課題の共有などをおして、活動環境の充実に図ります。</p>
<p><b>関連する【取組】と（事業）</b></p>	
<p>【住民相互の支え合いや交流活動の活性化の支援】（地域福祉推進事業）（住民主体地域内移送推進事業）</p> <p>【高齢者の地域貢献活動や余暇活動の支援】（地域自治推進事業）（地域の人材発掘・活用事業）（老人クラブ支援事業）</p> <p>【多様化する高齢者の就労に関する支援】（生きがい事業団助成事業）（就労支援事業）</p>	